

まちかど アルバム



「砂の美術館」20万人突破！ 新たな砂像も仲間入り

鳥取砂丘

「砂の美術館」の来館者が9月17日（水）、20万人を突破し、記念の式典が行われました。20万人目となったのは、愛媛県新居浜市の小笠原望さんおがさわらのぞみ。記念品として、鳥取特産の二十世紀梨や2009鳥取・因幡の祭典のPRグッズなどが贈呈されました。新たに完成した砂の彫刻「西方への旅」も加わり、砂の美術館は来年1月3日まで好評開催中です。

ガイナレ鳥取の選手と遊ぼう

ゆうゆう健康館けたか

10月7日（火）、気高地区保健センター「ゆうゆう健康館けたか」の芝生広場で、地元の子どもたちとガイナレ鳥取の選手が、昔ながらの遊びを楽しみました。「復活!公園遊び」と題したこのイベントは、誰でも、いつ来ても、いつ帰ってもOK。この日は3人の選手と10人の子供たちが集まり、追いかけてこやトッポボールをしました。かっこよくて運動神経抜群の選手たちと遊ぶことができ、子どもたちは大喜びです。



河原町の観光親善大使が決定

河原城

神話に登場する八上姫やかみひめと大国主命おおくにぬしのみことが河原で結ばれたことにちなみ、鳥取市観光協会河原町支部と河原城風土資産研究会とが募集していた「出逢いの町・かわはら観光親善大使」が9月21日（日）、決定しました。「八上姫」は市内徳尾の藤井亜紀子さんふじいあきこ、「大国主命」は河原町の岡嶋翔さんおかしましょうです。二人は今後、さまざまなイベントなどで河原町の魅力をPRする観光親善大使として活躍します。



手品のような科学実験にびっくり

福部町中央公民館

福部町中央公民館では、小中学生を対象に「チャレンジスクール」という体験事業を定期的で開催しています。9月20日（土）、この日は「キッチンの科学」と題して、家庭の台所にある物を使って科学実験を行いました。液体窒素で野菜などを凍らせる実験では、やかんの周りの空気が冷やされ、一瞬で水滴に変わる様子に参加した子どもたちはびっくり。科学への興味が一段と深まったようです。





「ナシータカレー」誕生！

市役所本庁舎

2009 鳥取・因幡の祭典のマスコットキャラクター「ナシータ」にちなみ、なだカレーが誕生しました。9月29日（月）、開発元の菌興椎茸協同組合の常田禮考理事長が市役所を訪れ、竹内市長にお披露目。鳥取特産の二十世紀梨とシイタケを使用した「ナシータカレー」は、スパイシーな中にも梨のほのかな甘酸っぱさと、シイタケのプリッとした歯応えが特徴です。お問い合わせは同組合（0120-743-115）まで。

本物そっくりの鉄道模型に大興奮

大村保育園

10月8日（水）、用瀬町の大村保育園に本物そっくりの鉄道模型が登場しました。模型を用意したのは、元鉄道マンの松本典征さん。線路などの準備が整うと、子どもたちはコントローラーのアクセルレバーを握り締め「出発進行！」と列車を発車させました。鉄橋を渡り、トンネルを抜け、手作りの家やビルの間を走り抜ける列車に、子どもたちは身を乗り出して「カッコいい」などと歓声を上げていました。



物も命も大切に

いきいき成器保育園

36年前に旧国府町第3保育所に寄贈され、いつからか動かなくなっていた大時計。このたび修理が完了し、9月19日（金）、住民有志が同保育所の建物を活用して自主運営しているいきいき成器保育園で、お披露目会が行われました。修理を引き受けたのは市内栄町にある「スイス時計店」の林一夫会長。「命と物を大切にする心を園児に学んでもらいたい」という関係者の思いに共感し、無償で修理を引き受けました。湯谷久實園長は「時計屋さんが一生懸命直してくれた大時計を、大きくなってからも時々思い出してください」と園児に話しかけました。



資料館に眠るお宝再発見

佐治歴史民俗資料館

9月18日（木）、佐治小学校4年生が佐治歴史民俗資料館で「ふるさとのお宝」について学びました。民俗・民具資料の調査と記録を行う県史編さん事業の一環として実施されたもので、中島嘉古さん（佐治町古市）らから地域伝統の「板笠」の作り方や市指定文化財の「漆掻き用具」について説明を受けました。子どもたちは、かつての暮らしぶりを伝える話にメモを取り、記録にして残し伝えていくことの大切さを学びました。



運動不足解消に「ママチャリ」

鹿野町

「第4回ぐるぐるママチャリ耐久レース」が10月4日（土）、鹿野町の1周約1kmの特設コースで開催されました。3人が1チームとなり、1台のママチャリをリレー方式で30分間こいで、周回数を競うこのレース。3人の合計年齢別に45歳未満、45歳以上120歳未満、120歳以上の3部門で行われ、優勝したのはそれぞれ「最強チーム（記録10周）」「ふへん者（記録13周）」「鹿野町体育指導員チーム（記録13周）」でした。お疲れさまでした。